



全員進級という快挙。このままいい学年であってほしいと思います。高校2年は一番充実する時期です。学校を中心として、自分自身の成長と、学校・クラス・部への貢献をぜひ目指して欲しいものです。

## 諸連絡

- ① 部活動の加入率が95%に留まっています。残念ながら4名の諸君が未加入です。
- ② サイパン語学研修が飛行機の運航状況によって中止することとなりました。代替えの行事として、福島のリティッシュヒルズへ国際系全員で行くように計画しています。6月の保護者会で具体的な計画を提示したいと思います。
- ③ 1年次水産海洋基礎の終わりで水産加工を行いました。大島丸の実習で漁獲したものを干物にしたものです。衛生検査で問題なしとなりましたので、各御家庭で御賞味下さい。
- ④ 6月面談希望アンケート（回答）・・・・・・・・提出締切り 5/8（月）
- ⑤ B組の海洋系では5月よりスクーバダイビング実習が開始になります。水着（サーフパンツ不可）と、ダイビングスーツ用のハンガーを忘れないようお願いいたします。

## 優秀賞受賞

今年1月に黒澤君が「第15回 日台文化交流青少年スカラシップ2018」に応募し、優秀賞を受賞しました。副賞として3月に台湾研修旅行に派遣されました。これは日本と台湾の懸け橋となる若者の育成を目指すものです。応募した作文を掲載します。



(写真は台北駐日経済文化代表処のHPに掲載されている総統府提供の陳副総統を表敬訪問した際の記念撮影です。)

### 台湾マグロ漁業の未来を変える

黒澤 礼央

私の入学した高校は学校名に「海洋国際」という言葉が含まれている。入学当初、私は「海洋」という二文字と「国際」という二文字が、それぞれ独立した言葉に見えて、その二つが頭の中で上手く結びつかなかった。いや、むしろその二つの言葉を結びつけるという発想自体が皆無だった。

私は幼少期から高校に入学するまでの間、東京の中心部で暮らしていた。海に行くことなどは殆ど無く、魚を目にする機会といえば、スーパーの生鮮食品コーナーを通りかかった時くらいだった。そんな私でも「海洋」という言葉を聞いて真っ先に思い浮かべるのは魚の姿だ。しかし、私は高校に入学してからしばらく時間が経つまで、魚のことを単なる食材だとしか思っていなかった。

私は、「海洋」という言葉を、深く考えようとしていなかった。それは、「国際」という言葉についても同様に言えることだ。

私は中学三年生の時に、オーストラリア東部の海沿いの街、ブリスベンで一週間のホームステイを経験した。ホームステイをして一番に感じたことは、「違い」だった。マナーの違いや感性の違い。そして私が感じた一番の違いは食文化の違いだった。海沿いの街だというのに、ホームステイ先の家庭、現地の学校、レストランで魚を食している人の姿は一度も見なかった。私はこの経験で日本と海外の違いを感じ、繋がることの難しさを感じた。私はそれ以来、異文化に興味を持たずに過ごしていた。

そんな中、私に大きな転機が訪れた。家族を東京に残し、大都会を飛び出し、伊豆諸島に位置する伊豆大島にある高校に入学した。

島では、寮で暮らしている。私の通う高校では、「水産海洋基礎」という科目を学ぶ。内容は、船舶や漁業など海に関連することが殆どだ。その科目の授業の中でFRP船という船の種類を知った。FRP船とは、ガラス繊維強化プラスチックという特殊素材で造船された船のことだ。FRP船の特徴は、軽量なうえ、耐久性が高いという点だ。私はプラスチックを材料にした船があるということに衝撃を受け、FRP船について調べた。調べてみると台湾のマグロ漁船の多くが、FRP船に転換しているという情報が目に入った。また、その台湾のマグロ漁船の中には、ソマリア海域での操業を行っている漁船があるという事実も併せて目に入った。ソマリア海域といえば海賊だ。調べてみると、やはり台湾漁船が海賊の被害に遭うことは多々あるようだ。なぜ、台湾のマグロ漁船は危険を冒してまでソマリア海域での操業を行うのか。それはマグロの輸出先の大手である日本のマグロ需要に応えるため、漁業資源が豊富なソマリア海域での操業を続けているという背景があったのだ。

ここで私は、今後の台湾のマグロ漁業の展望が、日本の食文化に大きく影響されるということを知った。日本では食の洋風化が進んでいる。私も、食事で洋食を食べることが多い。今後更に食の洋風化が進むと、日本の刺身を食す文化が薄れていくかもしれない。また、日本では少子化が進み、人口が減少していくと言われている。食の洋風化と人口減少は日本での台湾産マグロの需要が薄れていくことにつながるのではないかと考えていると、「台湾のマグロ漁業が危ない」という危機感を持った。危険と言われるソマリア海域で操業を続けているという問題。需要が縮小するかもしれないという問題。台湾のマグロ漁業が今後、発展していく方法は一体どんなものがあるのか。そんなことを考えていると、私が過去に海外との「違い」を避けたことを思い出した。そして、「違い」に踏み込み、繋がりを作り出さなければ、この問題は解決しないと考えた。

ここからは、私が将来台湾のマグロ漁業を繁栄させるために必要だと思うことを書く。私は日本の寿司文化を台湾に更に広げ、台湾産のマグロの国内需要を拡大するべきだと考える。台湾では既に寿司が人気を博しているようだ。そこで、台湾の寿司業界を拡大すれば自然と需要が拡大するのではないかと考えた。もう一つの問題、漁場の危険性について。この問題は「養殖」が可能になれば解決できるのではないかと考えた。日本では近畿大学水産研究所がクロマグロの完全養殖を成功させた。私は将来、この養殖技術を台湾に伝える架け橋になりたい。この技術を台湾に伝えることができれば、台湾の漁船は危険なソマリア海域などで操業する必要がなくなる。遠洋漁業者に大きな打撃を与える燃料価格も気にする必要もなくなる。

中学三年生の時に、避けた文化の違いに踏み込み、台湾マグロ漁業の未来を変える。それがいまの私の夢だ。

## 敬意を払われる、払わせる立場

[2A担任 池田先生より]

昨年の今頃、一年生の保護者から「先輩がだらしなすぎる。あんな先輩のためにうちの子が挨拶をしなければならないと思うと辟易する。」という旨の言葉をいただきました。まったくその通りだと私も思いました。今、二年生になって君たちはどうでしょうか。敬意を払うに値する先輩であるでしょうか。私は残念ながらそうは思いません。一年生に様々なことを指導する前にまずは身をもって範を示してほしいと思います。廊下ですれ違っても挨拶しない者、スカートの丈が短い者、素行が思わしくない者を数多く見かけます。連休明けには改善されていることを期待します。

もう一つ。宅習中に読書をしていて注意を受けた際に「勉強ってそんなに大事ですか？」と言った生徒がいるそうです。一瞬、確かに大事なものは他にもあると思いましたが。超高学歴のキャリアと呼ばれる人々の目も覆いたくなる不祥事が耳目を集めている昨今でもあります。が、やはり勉強は大切です。超高学歴の人はそれこそ“寝る間も惜しんで”、“死ぬほど”勉強したからこそ抜け落ちてしまった部分があるのでしょうか。翻って君たちはそれほど勉強してきていません。「してきました」と思う人もあるかもしれませんが、私から言わせればそれは「していない」と道義です。大いに勉強してください。大いに責任を果たしてください。その上で大いに青春を謳歌してください。大いにやりたいことをやってください。

## 担任の聞えよがしな独り言

[2B担任 磯貝先生より]

2年生一発目と言う事で、名言パターンでなく担任として思う所をつらつらと書かせて頂きたいと思います。

まずは学年の進路担当として一言。甘過ぎます。砂糖をかけ過ぎたアメリカのお菓子より甘々です。未だに進路アンケートを取ると「ニートになりたい」「ヒモになりたい」「楽して稼ぎたい」等とのたまう人が居ます。2年生は進路を定めて、それを実現するための活動を開始する学年です。危機感を持って下さい、本気になって下さい。努力は必ず報われる！なんて言う理想論は言いませんが、やらなければ何も成す事は出来ません。言うまでも無い当たり前の事なのですが、その当たり前が出来ない（やろうとしない）人が少なからず居ます。他人事では有りません、貴方の事ですよ！？まずは動き出しましょう！！

続いて学年の担任として一言。昨年「残念な先輩にならない様に」と言う話をして来ました。楽観していたのですが、今年も「残念な人」が発生している様です。自分が出来ないにも関わらず1年生に偉そうに指導する、純度100%の恥ずかしい姿ですね。私も経験が有りますが、確かに寮生活の指導は本当に大変です。少し前まで中学生だった1年生に、上級生とは言え同じ高校生が指導する訳ですから、1年生は勿論、上級生の負担も相当です。しかし、指導するならば、指導するに値する人物でなければなりません。「出来ない」「サボってやらない」等々、そんな人が偉そうに指導するなんてへソで茶を沸かしてしまいます。「自分は出来ているから大丈夫」と思わずに、今一度自分の生活を見直して、進んで見習いたくなる様な先輩を目指して下さい。



# 第二学年通信

2018.06.14

No.2

東京都立大島海洋国際高等学校

## 今年度の時間割

2A 時間割						H30年度 2B 時間割							
月	火	水	木	金	土	月	火	水	木	金	土		
1	古典B演習 A選① 数学B ZA教室	LHR ZA教室	日本史A B棟選択 世界史A ZA教室	体育 グラウンド	化学基礎(α) ZA教室	総合英語 ZA教室 CALL	1	現代文 2B教室	LHR 2B教室	数学B 2B教室 国語総合 A選①	海洋環境 2B教室	総合英語 2B教室 B選	数学II 2B教室 A選①
2	物理基礎(α) 物化室	世界史B 運用実習室 日本史B ZA教室	国際理解 視聴覚室	古典	家庭基礎(β) 被服室		2	総合英語 2B教室 B選		物理基礎(α) 物化室	世界史A 2B教室	保健 2B教室	
3	現代文 ZA教室	数学II ZA教室 A選①	日本史B ZA教室 世界史B 運用実習室	ZA教室 A選②		数学II	3	体育 グラウンド	総合実習 2B教室	総合英語 2B教室 B選	物理基礎(β) 物化室	化学基礎(α) 2B教室	総合英語 2B教室 B選
4	異文化理解 ZA教室 CALL	総合英語 ZA教室 CALL	総合英語 ZA教室 CALL	世界史B 運用実習室 日本史B ZA教室	ZA教室 A選①	ZA教室 A選①	4	小型船舶 2B教室		現代文 2B教室	家庭基礎(選 択) 被服室	家庭基礎(β) 被服室	
5	日本文化 視聴覚室 マリンスポーツ 運用実習室	古典 ZA教室 A選②	化学基礎(β) ZA教室	現代文 ZA教室	総合英語 ZA教室 CALL		5	異文化理解 2B教室 CALL	世界史A 2B教室	数学II	化学基礎(β) 2B教室	体育 グラウンド	
6	物理基礎(β) 物化室	日本史A B棟選択 世界史A ZA教室	家庭基礎(α) 被服室	保健 ZA教室	体育 グラウンド		6	海洋環境 2B教室	小型船舶 2B教室	2B教室 A選①	家庭基礎(α) 被服室	数学II 2B教室 A選①	

選択科目によって時間割が変わります。祭日等によって科目によって進度が変わることがあります。

## 4月に行われた実力診断テストの成績番付

平成30年4月 実力診断テスト場所				
	総合	国語	数学	英語
横綱	B 冷川	B 山田	B 冷川	B 林(叶)
大関	B 林(玄)	B 林(玄)	A 堀	A 中嶋
関脇	A 中田	B 堺	A 中田	A 宮野
小结	B 堺 B 前田	B 稲垣 B 長濱	B 小澤	A 池上
飛躍者 ゾーンが上昇した者		A 岡 A 高橋 A 田中 B 長濱 B 中山 B 宮本 B 森	A 中田 A 堀 B 冷川	A 馬場 A 馬場 B 池村 B 堺 B 横山

## 第1回定期考査時間割

類型別になりクラスによって時間割が変わりました。

2018年度 第1回考査 時間割											2018/5/10
		5月22日(火)		5月23日(水)		5月24日(木)		5月25日(金)			
		1限	2限	1限	2限	1限	2限	1限	2限	3限	
		8:50	10:00	8:50	10:00	8:50	10:00	8:50	10:00	11:10	
		9:40	10:50	9:40	10:50	9:40	10:50	9:40	10:50	12:00	
2年	国際	現代文	数学B	総合英語	日本史B 世界史B	化学基礎	古典B	数学Ⅱ	物理基礎	日本史A	
	海洋	現代文	数学B	総合英語	海洋環境	化学基礎	小型船舶 学科	数学Ⅱ	物理基礎		

## 第1回定期考査番付表

科目	区分	横綱	大関	関脇
現代文	学年全体	B組 林 叶太	A組 中嶋(夏) B組 前田	A組 原島
古典B	国際系	A組 岡 結菜	A組 須藤	A組 中條
世界史B	国際系	A組 中嶋 夏一	A組 辻(乙)	A組 瀧口
日本史B	国際系	A組 岡 結菜	A組 黒澤	A組 宮野
日本史A	国際系	A組 佐々木 賢哲	A組 中條	A組 瀧口
数学Ⅱ	学年全体	B組 長濱 ひらり	B組 小澤	A組 藤田
数学B	国際系	A組 岡 結菜	A組 中島(健)	A組 辻(乙)
数学B	海洋系	B組 前田 弦己	B組 小澤	B組 宮本
物理基礎	国際系	A組 宮野 晴輝	A組 辻(乙)	A組 岡 A組 藤田
物理基礎	海洋系	B組 杉田洋人	林 叶太	B組 小澤 B組 前田
化学基礎	国際系	A組 岡 結菜	辻 乙碧	A組 瀧口 中條 藤田
化学基礎	海洋系	B組 石津 遼雅 福島 溪斗	市之瀬 瑞季 山本 玲真	堺 颯太
総合英語	学年全体	B組 林 叶太	B組 長濱	B組 前田
海洋環境	海洋系	B組 前田 弦己	B組 堺	B組 小澤 B組 杉田
小型船舶	海洋系	B組 下村 和美	山田 宙飛	B組 柴田
平均点	学年全体	A組 岡 結菜	B組 前田	B組 林(叶)

初めて名前が載る人もいて大変うれしいです。励みに頑張ってくれることを期待します。今回の考査で、この表に出ない部分で、大変な事態になっています。一年の学年末で赤点が少なかった分、今回多すぎです。気の緩みすぎの人、大いに反省してください。授業が解らなければ、早めの対処をしてください。教科担当に質問に行くのが最良ですが、担任でも答えられる部分もあると思います。自分から動いてください。

## 教育実習を終えて

## 教育実習生 松林錦

5月28日から6月15日まで3週間の教育実習を行いました。私は6期卒業生で、現在は東京農工大学工学部物理システム工学科で応用物理を専門としています。今回の実習では、2年生の化学基礎と物理基礎を担当し、生徒とも楽しい時間を過ごすことができました。

海国に通っている皆さんの顔は、一応、充実しているように感じました。ドミ生は、朝早く放送で起こされ、学校で授業を受け、部活をし、大浴場で風呂に入り（人が多いと湯船のお湯で体を流し）、とってもおいしいご飯を食べ、宅習をし、銀台で夜食を食べ、部屋員と話しながら寝る、という流れですよね。島生の場合、本土の生徒と関わって新しい発見があり刺激的でしょう。

しかし、このような良いことばかりではなく、友人と喧嘩をしたり、先生に怒られたり、と苦しいこともたくさんあるでしょう。私の場合、海国の思い出を振り返ると辛い思い出ばかりが蘇ります。正直、6期生は問題が多く、何人も友人がやめていったり、部活が崩壊したりと、ここでは言えないことも盛りだくさんでした（当時の担任の先生方には頭が上がりません）。けれど、問題や失敗があった反面で、そのような様々なことを乗り越え卒業できたことが、多少の向かい風では倒れないような強さを与えてくれました。海国での経験は間違いなく私を成長させたと思います。

最後に、最近私の働いていた塾の教室長が、「10手先を読み、10個の妥協案を考えておけ」と言っていました。それだけでは不十分です。近年の多様な社会では予測する力だけではなく、何が起きても対応できるような力が必要なのです。よって皆さんには、海国での楽しい部分も大切にしながら、辛くて苦しい部分も大切にしたいと思っています。困難が人を強くし、人生を面白くするのだと思います。学校やドミでやらかした話は同窓会では良い笑い話になるはず。残りの海国生活も頑張ってください！！



## 都立練馬工業高校へのアクセス 在京保護者会の会場です



### 平和台駅からの道順

- ① 平和台駅改札口を出たら左（2番出口）へ
- ② 2番出口（南出口）から地上に出たら右へ
- ③ 続いてローソンの角を右へ曲がる
- ④ 正面にゴルフ練習場が見えるので、突き当たりを左に曲がる
- ⑤ 突き当たりを右に曲がる
- ⑥ 一つ目の角を左に曲がり、公園に沿って進む

## 親心

[2A 担任 池田先生より]

私事で恐縮ですが、先日（4月8日（お釈迦様と一緒に！））三男が産まれました。私の曾祖父と妻の祖父から名前をもらって、楯三（じゅんぞう）Ernst（エアンスト）と名付けました。Ernstはスペイン語にするとエルネスト、キューバの英雄チェ＝ゲバラと同じ名前です。カッコいいですね。

妻が出産準備で東京にいる間、私は三週間長男と次男と三人で、大島で暮らしていました。忙しくも楽しい日々でしたが、とにかく大変でした。仕事を終えて大急ぎで家に帰り、保育園に迎えに行き、お風呂に入って食事を作って、少し遊んで寝かしつける。寝かしつけた後は汗をかいていないか、布団がはだけていないか等を確認しつつ食事の後片付けをし、洗濯をし、翌日の準備をする。とにかく大変でした。が、楽しい日々でした。

今は誕生日に長男に買ってやったグローブを少しでも早く使いやすくなるように、毎日昼休みに同僚とキャッチボールをして型付けをしています。来週からは次男のグローブの型付けの日々が始まります。

子育てはとにかく大変です（偏差値 53 万の私の想像を遥かに超えて！！）。ただ、それ以上に喜びに満ちています（これも予想以上）。その中で親はかくも想像以上に子供を愛するものなのだと学びました。子供にとっては期待外れの言葉を言う時も、心の中では常に「頑張れ」、「大好きだぜ」と言っています。聞こえていますか？

## 城の水わずかにこればかりなり。兵士の渴死は疑いない。いまだ力の疲れを知らないうちに必死の戦いをしようではないか。[2B 担任 磯貝先生より]

織田信長に忠義を尽くした宿老、お市様の旦那・猛将「柴田勝家」の言葉です。籠城した勝家は部下の前で水瓶を割り、貴重な水を自ら捨て去ってこの言葉を放ったとされています。いわゆる「背水の陣」ですが、「鬼柴田」と恐れられただけの事はありますね。

信長亡き後、かの有名な「清州会議」でお市様の旦那に抜擢されますが、年の差何と25歳！びっくりですね。諸説あるようですが、単純な恋愛感情では無く、お市様とその娘（浅井三姉妹）を保護する事が目的だったとされています。結局は秀吉と対立し、お市様と共に自刃して果てますが、裏切った者を責める事無く、部下には生き残る事を指示しており、猛将と言うだけでなく情に厚い一面もあった様です。

さて、12期生も2年生となり、より具体的に進路について考えて勉強に励んでいる所だと思います。しかし、第1回考査の結果を見ると、どうも勉強に身が入っていない生徒が少なからず居る様です。気を抜いている暇など有りません！馬鹿な事をして注意されている暇など有りません！進路実現に向けて具体的に行動を開始するのです！今回は鬼柴田にならば、12期生の皆さんに檄を飛ばしたいと思います。「受験までわずか1年と少しなり。このままでは君達の不合格は疑いない。いまだ頭の疲れを知らないうちに必死の勉強をしようではないか。」



## 遠足(日の出浜)



### School trip to Sunrise Beach

07/09/2018

The sky was a little cloudy when we arrived to the beach. Fortunately, that didn't stop the students from running excitedly into the ocean. The students enjoyed various activities throughout the day. Some of the boys built human towers and pyramids, a few of the girls also joined in on the fun. A group of students went fishing to nearby Okata port. Many of the students went into the water, choosing to snorkel, ride inflatable rings, or free swim. Other students played with volleyballs or shot at each other with water guns. By noon, the sky had cleared up and everyone had worked up an appetite. A few of the teachers went to Niku Yoshi to pick up the barbecue grills and various foods that would later be cooked. The grills were set up and soon the meat and vegetables were sizzling over the fire. The fish that the students had caught earlier were also cooked. Yakisoba noodles were the last thing on the menu and they quickly disappeared. The students took care of all the cooking and everything came out delicious. After lunch, the students had an hour and a half of free time, which they enjoyed until the last minute. There were smiles and happy faces all around as a final group picture was taken. The exhausted students walked back to the buses and rested on the bus ride back to the dormitory. It was a long day filled with fun and excitement. I hope that all of the students made many happy memories on this year's school trip.

## 遠足の感想

### 2A 鎌滝 航

私達は7月9日に遠足で大島北部、岡田港近くの日の出浜に行ってきました。そこでは、魚釣りをする人、海水浴をする人などいくつかのグループに分かれて楽しみました。私は、午前・午後共に海でのシュノーケリングを楽しみました。国際系なので海に係る勉強が少ないので、海を存分に楽しむことができました。

昼食は浜辺でバーベキューを楽しみ、友情を深めました。野菜や肉、釣り班の釣ったアジを網で焼いて非常に美味しくいただきました。

今回の遠足では「海」という環境で一日中遊び、より一層海と友が大切なものと思えました。これからも友を大切にすべきだと、改めて痛感した一日でした。



## 進研模試無事に実施！

7月7日（土）、折しも七夕ではありましたが、無事に進研模試を実施しました。遙か空の彼方で織姫と牽牛が1年に1度の逢瀬を楽しんでいる中、タイトなスケジュールで15名の生徒は模試に集中していた訳です。本当にお疲れ様でした。

基本的には居眠りする生徒も少なく、良く頑張ってくれていたと思いますが、幾つか気になった点を書かせて頂きます。まず1つ目ですが、申し込みすらまともに出来ない者がいた事に危機感を感じました。学校内の書類であれば、最悪待つ事が出来ます。しかし、対外的な書類を生徒個人の都合で遅らせる事は出来ません。何度も注意してきた事ですが、今一度提出物をしっかりと出すという事を徹底して下さい。今回は「模試が受けられなかった」だけですが、「入試が受けられなかった」という事にもなりかねませんよ？

2つ目が模試の出来が気に成っています。国語については全員が頑張っただけで解答している感じが有ったのですが、数学と英語については空欄が目立っている者が多く居ました。こう言った模試で一定の結果を残せる様な生徒が一般入試で合格して行く事を考えると、現段階では明らかに力不足の生徒が居る様です。しかし、だからと言って心が折れない様に注意して下さい。模試を受ける理由は、「実力を知る・学習の成果を試す」事、そして何より「自分に足りないものを知り、その後の学習に繋げる」事です。今回の模試では「全然できなかった」と嘆いている人が目立ちました。ショックを受けたとは思いますが、まずはそれで構いません。出来なかった問題を出来る様に、そして次回の模試に向けて学習を行って下さい。

模試（入試）は学校の定期試験とは違い、直前だけ徹夜で学習してどうにかなるものではありません。普段からそれを意識して、コツコツと積み上げて行くしか乗り越える手段は有りません。今からなら十分に間に合います！日頃からの学習を心掛けて下さい。

## WBG (Water Boys & Girls 選手権大会) 開催

7月14日快晴の中開催しました。全学年でB組が優勝となりました。プールに足を入れるなど再三注意されたり、写真撮影前に一部の生徒がコースロープに乗ってしまったりと残念なこともありました。一生懸命運営をしたり、互いに応援したりと学年での成長も見られました。学校祭での活躍にさらに期待します。





## 第2回定期考査時間割

		7月3日(火)			7月4日(水)			7月5日(木)			7月6日(金)		
		1限	2限	3限	1限	2限	3限	1限	2限	3限	1限	2限	3限
		8:50	10:00	11:10	8:50	10:00	11:10	8:50	10:00	11:10	8:50	10:00	11:10
		9:40	10:50	12:00	9:40	10:50	12:00	9:40	10:50	12:00	9:40	10:50	12:00
2年	国際	現代文B	世界史A 日本史A	総合英語	日本史B 世界史B	化学基礎	数学Ⅱ	家庭基礎	古典B		物理基礎	保健	数学B
	海洋	現代文B	世界史A	総合英語	小型船舶	化学基礎	数学Ⅱ	家庭基礎	海洋環境	総合実習	物理基礎	保健	数学B

試験の無い時間には図書室等で自習となります。

## 第2回定期考査番付表

科目	区分	横 綱	大 関	関 脇
現代文	学年全体	市之瀬瑞季	中條 菊田	宮野
古典B	国際系	岡結菜	酒井 浜崎	辻(乙)
世界史B	国際系	佐々木賢哲	中條	辻(乙)
世界史A	学年全体	林叶太	前田	小池
日本史B	国際系	岡結菜	中田	黒澤
日本史A	国際系	瀧口信一郎	辻(乙)	須藤
数学Ⅱ	学年全体	中島健太 小澤涼雅	瀧口	岡 須藤
数学B	国際系	中島健太	岡	藤田
数学B	海洋系	前田弦己	小澤	杉田
物理基礎	国際系	宮野晴輝	瀧口	藤田
物理基礎	海洋系	前田弦己	石津	安田
化学基礎	国際系	岡結菜	宮野	瀧口
化学基礎	海洋系	前田弦己	小澤	長濱
保健	学年全体	岡結菜	辻(乙) 市之瀬	岡田
家庭基礎	学年全体	前田弦己	岡田	岡 宮野
総合英語	学年全体	林叶太	宮野	長濱
海洋環境	海洋系	前田弦己	林(叶)	菊田
海洋総合	海洋系	青砥優太 稲垣英弥	池上駿太郎 林叶太	市之瀬瑞季
小型船舶	海洋系	林叶太	小澤 柴田	前田
平均点	学年全体	前田弦己	岡結菜	宮野晴輝
仮評定平均		前田 弦己	岡 結菜	林 叶太

## 夏季休業の注意

暑中見舞いを出すように宿題を課しました忘れないように！

事故・怪我の無いように！ 水難には十分注意してください！

## 夢があって、叶える手段が解っていてもそれだけでは駄目なんだよ

[2B 担任 磯貝先生より]

漫画「銀の匙」より、主人公八軒君の「お前らは夢が有って凄いな」と言う愚痴に対してクラスメイトの相川君が返したセリフです。「銀の匙」は水産海洋系高校では無いものの、同じく専門高校である農業高校を舞台にした漫画で、生徒たちは寮生活も送っています。海国に近いものが有りますね。

専門高校らしく多くの生徒は将来農業や酪農、畜産関係に進む事を考えており、相川君は「家畜専門の獣医」を目指しています。しかし彼は幼少期のトラウマで血が苦手。獣医を目指すには致命的なトラウマを抱えて、それでも夢を実現するために毎回倒れそうになりながら様々な事にチャレンジして行きます。果たして相川君は獣医に成れるのか！？

さて、相川君は血が苦手ですが、12期生の皆さんの苦手は何でしょうか？「苦手」は人それぞれ千差万別です。しかし、共通している事は「避けて通れないならば、苦手は克服しなければならぬ」という事です。「苦手だからしょうがない」と切り捨ててしまうと、貴方の夢は叶いません。希望を実現したければ、苦手だろうと何だろうと取り組まなければなりません。「友達が遊んでいるから自分も一緒に遊んじゃえ」とか友人に引きずられて現実逃避していませんか？「あいつも同じ位の成績だし、あいつの方が成績悪いしまあいいか」とか仲間を見つけて安心していませんか？

夏休みが良い転機に成ります。課題の有る無しに関わらず、最低限ここまでの授業の復習を万全に行い、9月からの前期残り1ヶ月と後期に備えましょう。夢を追い、苦手を克服しようと努力する相川君の様な人物を目指して下さい。

## 夏休みの目標

[2A 担任 池田先生より]

私の夏休みは毎年、10月に行われる大島町体育祭体育レクリエーション大会（通称“町レク”）のためにあると言っていい。この大会での1500m走において新記録を樹立することが私の宿願であるからだ。ちなみに現在の記録は昭和の昔から30年以上破られていない4分28秒1というものである。

私のベストは4分41秒7である。しかしこのレースは明らかな失敗レースであり、もっと速く走れるという実感はある。いつも一緒に練習している陸上部の中田君のベストは4分33秒台で、練習では勝ったり負けたり或いはまた勝ったり、対戦成績は私がやや上回っているように思う（※個人の感想です）。つまり、新記録は射程圏内だということだ。だから夏休みの過ごし方が重要なのである。

一昨年は「軽さは正義」を合言葉に体重減に取り組み体脂肪率“ゼロ”を目指した。標高1200m地点での三泊四日の高地合宿も行った。7月下旬から8月いっぱい700km走破した。1日30km以上走る日もあった。食事は1日1食とした。失敗した。体を極限まで危機的な状況に追い込みすぎたために防衛機制が働き、脂肪の極度に落ちにくい体質に変わってしまったのだ。体脂肪率は減るところか増加した。不可思議であった。

昨年は「速さは正義」を合言葉に走行距離は抑え目にして短い距離のインターバルトレーニングを多く行った。大島町では私を“ボルト”または“暁の超特急”と呼ぶ住民が増加したのは言うまでもない。失敗した。走行距離を抑え長い距離を走る練習をしなかったためにレース後半にスピードを維持できなくなり失速した。「ソリソリの実」の能力者かと思ふばかりに体が反り返り推進力を全く生み出せなくなった。奇天烈であった。

今年の合言葉は「ハイブリッドこそ正義」である。軽さと速さを両立させる作戦である。ちなみにこのハイブリッドトレーニングは半年間記録更新が停滞した陸上部中田君の記録を6秒も更新させた実績を伴っている。軽さと速さだけでなく理論と実践も兼ね備えたスーパーハイブリッドである。ラテン語で言うなら「ハイブリッド・マーニウス（偉大なるハイブリッド）」となろう。栄光は目の前なのだ。

諸君もそれぞれ目標をもって夏休みを過ごすことを期待する。栄光を掴むために。

## 大島丸乗船実習について

不足していた船員の補充や陸上の管理体制が整い、10月より大島丸の運行が始まることとなりました。

10月5日より、1年生の基礎航海を開始し、11月8日より海洋系のB組の航海を12月14日まで2航海行ないます。今までの航海の反省を踏まえ、沿岸を航行して徐々に航行時間を長くし、沖縄まで行く計画です。しっかり頑張ってください。

国際系の航海につきましては、来年4月以降に希望者を対象として計画することになりました。今年度中の実施では、1年次の航海と同程度となってしまいますので、しっかり計画を立てて実施する予定ですので御了承下さい。計画が決まりましたら、連絡周知し、説明会を開催します。

なお、乗船の予定に変更が生じた場合は、乗船の組ごとにメールで連絡していただきます。

## 7月に行われた実力診断テストの成績番付

平成30年7月 実力診断テスト場所				
	総合	国語	数学	英語
横綱	B 林(叶)	B 林(叶)	B 稲垣	B 林(叶)
大関	A 宮野	A 杉浦	B 小澤	A 宮野
関脇	B 山田	B 岡田	A 瀧口 B 前田	B 山田
小结	B 前田	B 松川	B 安田	A 須藤 中嶋 B 兎玉
飛躍者 ゾーンが上昇した者		A 杉浦・高安 B 青砥・池村 岩隈・岡田 小池・又坂	該当なし	A 佐藤 A 宮野 B 川口

## 夏季宿題 暑中見舞い

最近手紙を出す習慣が無くなってきているためでしょうか、手紙の書き方と葉書2セット、手紙1セットを日本郵便株式会社様からいただきました。夏休み前に、担任宛てに出すよう、暑中見舞いの葉書を持たせましたが、書いた人は半数未満でした。来たものにしても、見本をそのまま書き写したものが多く、コミュニケーション不足を痛感しました。



## カッター部「全国大会初優勝」

カッター部は7月26・27日に愛知県蒲郡市でおこなわれた第20回全国カッターレース大会において優勝しました。これまでの道のりは大変でしたが、やればできるんだということを実感できました。出場した2年生の中から、部長の前田君の感想を掲載します。

この度、カッター部部長をさせて頂くことになりました、前田弦己です。改めまして結果報告をさせていただきますが、7月に行われた全国水産・海洋高等学校カッターレース大会において、大島海洋国際高校は悲願の初優勝を収めることができました。この優勝は我々の力だけでなく、保護者の方々や学校の先生方、そしてカッター部OBの方々など、色々な方々に支えられて獲得することができた名誉あるものだと感じております。本当にありがとうございました。また、代が変わり、新体制となった海国カッター部ですが、まだまだ慣れないことばかりで、この先何が起こるか分かりませんが、その都度チームで協力して乗り越えていきたいと思えます。そして来年の全国大会では、海国初の2連覇を成し遂げられるよう、チーム一丸となって頑張っていきますので、これからも応援の程、よろしくお願いします。



## 潜水部全国大会女子優勝

8月22日から24日に新潟県立海洋高等学校で行われた第21回全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテストにおいて、潜水部の長濱ひらりさん・宮本奈々花さんバディが、女子の部で優勝しました。また、筆記コンテストで林玄冬君が優勝しました。女子50mフリップパーでは、部長の水橋さんが3位、長濱さんが4位、菊田さんが5位に入賞しました！

長濱 ひらりさんの感想です

私は今回初めて夏の全国大会に出場して、たくさんの選手の泳ぎやダイビング技能を見ることができ、とても刺激になりました。全部で5種目ありますが、その中の2種目(オクトパスブリージング、セッティング)で1位をとることができ、女子の部で総合優勝することができました。指導をしてくださった先生方、先輩方、一緒に練習を頑張ってきた1、2年生にはとても感謝しています。今回学んだことや感じたことをこれからの練習に活かしていきたいです。



## カッターレース

残念ながら2年A組が準優勝となりました。優勝は3年B組でした。

## 学校祭

A組はホラー映画を撮影し、上映会を行いました。B組はタピオカドリンクの販売でした。クラスTシャツA組はサッカーのユニフォーム風で、背番号と名前が個性的です。B組は海をイメージしたものです。大島丸を描きたかったのですが、運航がはっきりしなかったもので、取りやめたそうです。



## 12月までの予定について

大島丸の実習に伴い、年間行事予定が変更になっています。第三回考査が10月31日からになります。

B組の前半乗船者は試験終了日に帰省となり、11月6日午後帰舎となります。7日は乗船前指導、8日より乗船になります。25日に下船となり、26日は休みとなります。

後半乗船者は予定通り9日に帰省、13日に帰舎となります。通常の授業が28日までであり、29日が乗船前指導です。11月30日乗船、12月17日下船となります。

そして、B組は12月18日午後的高速船で帰省となります。

## 書評合戦 ビブリオバトル

7月12日(木)ビブリオバトルが図書館で開催されました。審査の結果、『ダンベル何キロ持てる?』を紹介した2年B組 堀徹人君 が9月30日(日)都立戸山高校で行われる「平成30年度高校生書評合戦 東京都大会」に出場することになりました。

## 9月3日陸上部 都大会支部予選

中田君が1500mで決勝に進出しました。4分26秒61の自己ベストです。

## 9月23日(日) テニス部 曾田・瀧口ペアー第三回戦進出

東京都新人選手権大会で勝ち進み、成城学園高校でおこなわれました。

## 在京保護者会について

11月の会場は大田区をつばさ総合高校です。

また、2月に予定されていた保護者会は、推薦入試の翌日、1月28日(月)・29日(火)に開催となります。生徒の帰省中に開催したく、平日開催となってしまいます。2日目の午後帰舎となりますのでよろしくお願いいたします。どうしても都合の悪い方は、担任までご相談くださいますようお願いいたします。

## 日々是鍛錬

[2A 担任 池田先生より]

とある都立高校バレー部の部室に「部訓」と書かれたものが張り付けてあった。その下には「練習で勝負」とある。他にもない、私が作ったものだ。

日々の行いが全てを決する。私はそう信じて疑わない。だから日々目標に向けて黙々と練習をする。より強くより速くより良い自分になるために。この夏休みは良い練習を行うことができた。走行距離にして、狂ったように走った一昨年の七割(500kmほど)、スピード練習は短距離走者と間違えられた去年の倍の回数をこなした。まさしくスーパーハイブリッド練習であった。

「全ては練習の中にある。」(ペレ)

「最良の選手は、試合に臨むように練習する者。」(アレックス＝ファーガソン)

「お前が休んでいる時も寝ている時も俺は練習している。」(フロイド＝メイウェザー)

「試合は練習よりも遅く走る。恐れるものなど何もない。」(ハイレ＝ゲブレセラシエ)

様々な分野の第一人者が練習の重要性を語っている。この夏の練習から見れば、来る10月7日の記録更新は間違いないだろう。英語で言うなら I'm ready to break the record だ。日々辛い練習に耐えているからこそ、明日はいつも希望に満ちている。

**生き残る種とは、最も強いものではない。最も知的なものでもない。**

**それは、変化に最もよく適応したものである。** [2B 担任 磯貝先生より]

イギリスの測量船ビーグル号に乗船し、5年間にも及ぶ長い航海で世界中の地質・動植物調査を行い、種の起源に至ったかの「チャールズ・ダーウィン」の言葉です。

当時、地球上の生物は、その形で生まれ変化はしていないと考えられていました。しかし、ダーウィン氏は世界各地で行った調査で、動植物に見られる僅かな違いに気付き、生物が環境に適応した結果ではないかと着想し、種の起源に至ります。ここで注目したいのは、ダーウィン氏自身は地質学者(自称)だったと言う事実です。では何故ダーウィン氏は、博物学的な画期的発想を得る事が出来たのでしょうか? 何とダーウィン氏は幼少の頃から、父親の影響で博物学に傾倒していたそうです。つまり、趣味で学んでいた学問の方で世界を揺るがす大発見をしてしまった究極の趣味人、それがダーウィン氏なのです。

さてさて、12期生の皆は、時間を忘れて没頭してしまう様な、一生これを楽しんで行けると思えるような趣味を持っていますか? 私は色々と持っています。釣りにダイビング、生物採集や飼育、読書も好きですしゲームだって嗜みます。この中で海に関係する事が、私の進路や将来の職業に繋がりました。

夏休みに行った進路希望調査で、まだ自分の進路の方向性を掴めずにいる人が目立っています。まずは難しく考えず、「今後も続けて行きたい自分の好きな事は何だろう」と単純に考えてみてはどうでしょうか? 勿論、趣味を職業にする事に対する賛否両論はありますが、自分の進路を考えるとっかかりとしては何の問題もないと思います。何より、好きな事にかかる情熱は大きい。それこそ、世界的な大発見に到る例がある程です。悩んでいる君、好きこそものの上手なれ! 今こそ良く考え、良く相談して悔いの無い選択をしてください。

# 第二学年通信

2018.11.9

No.5

東京都立大島海洋国際高等学校

## 9月に行われた実力診断テストの成績番付

平成30年9月 実力診断テスト場所				
	総合	国語	数学	英語
横綱	A 宮野	A 須藤	B 小澤	A 宮野
大関	B 林(叶)	A 杉浦 B 林(叶)	B 長濱	B 林(叶)
関脇	A 須藤	A 瀧口	A 宮野	A 須藤
小结	B 又坂	B 市之瀬	B 松川	B 小池 B 又坂
	飛躍者 ゾーンが上昇した者	A 須藤	該当なし	該当なし

飛躍者が激減しました。全体的に右肩下がりでです。

## 第3回定期考査番付表

科目	区分	横綱	大関	関脇
現代文	学年全体	前田弦己	江坂 安田	岡
世界史B	国際系	瀧口信一郎	原島	辻(乙)
世界史A	学年全体	林叶太	林(玄)	前田
日本史B	国際系	岡結菜	高橋	宮野
日本史A	国際系	瀧口信一郎	辻(乙)	飯塚 原島
数学Ⅱ	学年全体	安田隼人	前田	瀧口 小澤
数学B	国際系	藤田開	岡	辻(乙)
数学B	海洋系	前田弦己	安田	石津
物理基礎	国際系	藤田開	宮野	岡 瀧口
物理基礎	海洋系	前田弦己	林(叶)	小澤
化学基礎	国際系	岡結菜 瀧口信一郎	宮野	永田
化学基礎	海洋系	小澤涼雅	菊田 長濱 林(叶) 林(玄) 前田	
総合英語	学年全体	林叶太	前田	小池
海洋環境	海洋系	未判定	未判定	未判定
小型船舶	海洋系	小澤涼雅	中山	林(叶) 安田
平均点	学年全体	前田弦己	林(叶)	宮野



### 第3回定期考査時間割

		10月31日(水)		11月1日(木)		11月2日(金)			11月3日(土)	
		1 限	2 限	1 限	2 限	1 限	2 限	3 限	1 限	2 限
		8:50	10:00	8:50	10:00	8:50	10:00	11:10	8:50	10:00
		9:40	10:50	9:40	10:50	9:40	10:50	12:00	9:40	10:50
2 年	国際	化学基礎	世界史A 日本史A	現代文	日本史B 世界史B	数学Ⅱ	総合英語		物理基礎	数学B
	海洋	化学基礎	世界史A	現代文	海洋環境	数学Ⅱ	総合英語	小型船舶	物理基礎	数学B

試験の無い時間には図書室等で自習となります。

### 海洋系第一次航海学習



11月8日海洋系第一次の航海学習乗船式が行われました。学校長の挨拶でここまで実施が遅れたことへのお詫びがありました。21名力を合わせて荒波を乗り切り、遅しくなって帰ってきてほしいです。翌日波浮港を出港し、残った2学年で見送りました。

### 国際系語学研修

11月14日より3泊4日の日程で福島県にあるブリティッシュヒルズでの語学研修を行います。国際系全員で参加する初めての行事です。語学力の向上はもちろんですが、クラスの親睦も深まることを期待しています。17日に終了し、保護者と話をする機会を設けましたので、生徒諸君の感想をぜひ聞いていただければと思います。そしてアンケートを記入の上、御提出願います。

### 生徒会新体制

生徒会の役員選挙があり、黒澤礼央君が生徒会長に選出されました。会計に岡結菜さん、書記に辻乙碧君と佐々木賢哲君、執行委員に冷川竜暉君が信任されました。次の代を育てる布陣ともなっており、学校の中心としての2学年の力を発揮して行って欲しいものです。





## 大島町駅伝大会

11月4日大島町体育祭駅伝大会が行われました。本校からは5チームが参加しました。野球部チームが6人中5人が2年生で善戦しました。優勝は3年生のチームに中田君が入った「散歩の会」でした。高校生の部優勝と総合優勝の2冠になりました。中田君は5区で区間賞となり、総合優勝の立役者となりました。女性の部は潜水部中心に7人中4人が2年生のチームで優勝しました。

池田先生はレーシングチームを率いて一区で参戦し、区間賞を受賞しました。散歩の会の指導もされ、『出藍の誉』となりました。

### 2年生の出場者

散歩の会 中田航輝

野球部 原島翔大 田島真人 高安聖人

清水村健人 森裕翔 酒井海月

わっしょい 川口サラ 下村和美

長濱ひらり 宮川茉恵

## 第2回進研模試を実施しました

11月4日(日)、無事に第2回進研模試を実施いたしました。英検2次試験や乗船前帰省と日程が重なり、イレギュラーな実施になってしまった生徒も居りましたが、英国数の基本の3教科と、地歴公民・理科の希望者受験と言う長丁場の模試に11名の生徒が取り組みました。

試験そのものに対しては11名全員が真面目に取り組んでいたと感じております。しかし、試験に臨む姿勢には疑問を感じざるを得ません。と言うのも、解答用紙をざっと確認した限りでは、白紙の様な(選択問題しかやっていない)状態のものも有ったからです。試験を「受ける事」に意味が有ったのは1回目だけです。2回目以降は、「苦手を克服・得意を伸ばす」努力をして挑み、自身の学習の成果と志望校への合格にどれだけ近づけたのかを確認して行かなくてはなりません。

1回目の受験ならば、受けるだけでも「自身の実力を知る」「模試を経験する」と言った意味が有りますが、2回目以降でもそれを続けてしまうと、只々毎回D判定やC判定を貰うだけの意味のない模試になってしまいます。解説書を活用して復習をし、日頃からの学習を心掛けて意味のある模試を目指して下さい。くれぐれも、時間と労力とお金の無駄にならない様に注意しましょう。

## 好事魔多し。

[2A 担任 池田先生より]

私の練習日誌（8年間つけている）を振り返ってみたい。

- 9/12 400m インターバル×4 (72"→71"→71"→65"、r < 69") 走行距離：10.5 km  
一気に秋になり走りやすくなったが、夏頑張ったのでレベルが明らかに上がったような気がする。
- 9/16 5000mPR (3'45"→ 3'45"→ 3'49"→ 3'46"→ 3'41") +1000m (3'01") 走行距離：15 km  
9/2 から右足甲に痛みあり、最大化。町レクまであと3週間、どうなる・・・！？
- 9/25 走行距離：8.5 km ジョグでもやや痛い。
- 10/1 走行距離：11 km 大分良くなった。
- 10/2 走行距離：3.5 km 三中運動会、ラストで航輝にかわされ2着も、タイムは4'50"切り。状態は良いか。風邪気味・嘔吐も悪化はせず、快方に向かっている。去年よりは良い傾向・・・と思いきや、3日の朝洗顔でギックリ腰が来た。ホントにどうなる・・・？！
- 10/7 走行距離：3 km 町レク。腰は走れるまでには回復したが、足が痛くつま先で走れず。結局5'03"、1位にもなれず、来年まで新記録は持ち越し。

つまり、そういうことである。「人は得意分野で挫折する」とは誰の言葉だったか・・・。とまれ、うまくいかないから遣り甲斐があるというものである。人生はこれだから面白い（涙目）。2位でも悔しくない。ダッテ新記録じゃなかったらビリと一緒にだと思ってたモン（完全負け惜しみ）。

アリストテレスによると、「勇氣は怯懦（臆病）と粗暴（無謀）との中間であり、かつ質的に異なった徳の次元に達する」そうだ。どこまでが臆病な練習でどこからが無謀な練習か難しいが、今回の私の練習は勇氣の練習ではなかったようだ。また一年、勇氣の試行錯誤を続ける。

## 人生は決して後戻りできません。進めるのは前だけです。人生は一方通行なのですよ。

[2B 担任 磯貝先生より]

ミステリー小説の女王「アガサ・クリスティー」の言葉です。灰色の脳細胞エルキュール・ポアロやご近所トラブルを引き合いに事件解決ミス・マーブルは、ミステリーに興味が無くても一度は聞いた事があるのでは？著書で言えば「そして誰も居なくなった」や「オリエン特急の殺人」、「ABC殺人事件」等が有名でしょうか？これらの本は「聖書とシェイクスピアの次に良く読まれている」とまで言われています。この様に、ミステリーの女王として知られるアガサ女史ですが、元々看護師だった事は余り知られていません。看護師だからこそ知っている、毒物や劇物の知識が有ったからこそ、あっと驚くミステリー作品を世に送り出す事が出来たのです。

人生は後戻りできないと覚悟していたからこそ、アガサ女史はその時その時を本気で生きたのだと思います。そして、本気で看護師と言う職業に励み多くを学んだからこそ、後にその知識を作家と言う形で花開かせる事に成功しました。12期生の皆さんにも、是非花を咲かせてもらいたい！その為には、今やらなければならない事を「サボらず」「先送りにせず」「見て見ぬ振りをせず」取り組んでいく必要が有ります。進路がはっきりしている人はそれに向けた具体的な準備が出来るはずですが、まだ進路が定まっていない人も、はっきりした時に備えて、日々勉強に励む（評定平均を上げる）必要が有ります。

にも拘らず、2年生の前期の成績が足を引っ張り、評定平均を下げてしまった生徒が非常に多い！進路実現に向けて何をすれば良いのか知っているはずなのに、動いている生徒が非常に少ない！！私も無力さを痛感している所ですが、何よりもまず皆さんに動いてもらわなければ、担任としても出来る事が限られてしまいます。人生は後戻りできません。見て見ぬ振りをせず、やるべき事としっかりと向かい合って下さい。

## 第3回定期考査番付表訂正

科目	区分	横綱	大関	関脇
日本史B	国際系	岡結菜 藤田開	高橋	宮野
海洋環境	海洋系	小澤涼雅	堺	菊田 杉田
平均点	学年全体	藤田開	前田	宮野

集計に誤りがあり、上記のとおり訂正いたします。

## 第4回定期考査時間割

		12月11日(火)		12月12日(水)		12月13日(木)		12月14日(金)	
		1限	2限	1限	2限	1限	2限	1限	2限
		8:50	10:00	8:50	10:00	8:50	10:00	8:50	10:00
		9:40	10:50	9:40	10:50	9:40	10:50	9:40	10:50
2年	国際	数学Ⅱ	現代文B	古典B	物理基礎	日本史A	日本史B 世界史B	総合英語	数学B

試験の無い時間には図書室等で自習となります。海洋系は乗船のため試験はありません。

## 第二学年が部長と副部長を務めている部活動

	部長	副部長		部長	副部長
潜水部	水橋 桃子	林 玄冬	バレーボール部	宮川 茉恵	
野球部	原島 翔大	清水村 健人	ボランティア部	山本 玲真	
音楽部	鈴木 春喬	溝渕 光之介	バスケットボール部	安田 隼人	
吹奏楽部	松川 まりも	佐々木 賢哲	セーリング部	堺 颯太	湊上 拓真
釣り部	沖山 一哉	柴田 広大	カッター部	前田 弦己	岡田 瑛莉
郷土芸能	山本 玲真	岡 結菜			馬籠 大斗
陸上部	中田 航輝				須藤 駿一
テニス部	曾田 宇寿	瀧口 信一郎			

## 第一次海洋系乗船実習

11月8日より18日間の航海学習が行われました。船員が負傷するアクシデントがあり、予定の変更がありましたが、内容は予定通り実施できました。

### 「乗船実習を終えて」

松川 まりも

最終日を残すだけとなった今日、私にはいくつかの後悔と、辛かったこと楽しかったことが思い浮かぶ。

まず、後悔したこと。一つ目は、夜の課業の時間に集められて、これからの乗船を今まで通りに続けていくのかと先生たちに聞かれてしまったことだ。

自分は最初の方は「帰りたい」とか言っていたけれど、途中からは言うてもしょうがないと思ったから言わなくなっていた。それでも、周りが言っているのを止められ

なかったのは、消極的だったからだし、マイナスな気持ちが残っていたからだ。乗船が始まるまで時間があったのだから、そんな事を聞かれる前に、覚悟を決めて最初からプラス思考でいられれば良かったと思う。

二つ目は、最後のワッチの時に積極的にチャートを書きに行けなかった事だ。言い訳をするならば、腹が痛かったとか、先に言われてしまったとかあるけれど、教室でも位置入れの練習をしたし、最後だからやれば良かったと今になって思う。次はやらせてほしいと先に班員に伝えておけば良かったと今になって思う。後悔を総括すると、もっと積極的にやれば良かったという一点だけになる。もう乗船する事はない。しかし、積極的になるべき時は日常的にあると思う。後悔したことを活かして、これからはもっと積極的に行動していこうと思う。

次に、辛かったこと。やはり船酔いだ。最後の方まで中々乗り越えられなかった。最終日、4日前に見つけた私の酔わない方法は船が上がった時に息を吸って、下がった時に息を吐くことだ。それを見つけるまでは結構辛かったが、最後に少しだけでも楽になったので良かった。



そして、楽しかったこと。それは、この18日間の中でたくさんあった。普段話さない人と話せたのも、屋久島や沖縄を見学したのも、ダイビングも、教室で位置入れやロープワークをしたのも、ワッチも全部楽しかったし、やって良かったと思う。ダイビングでは、ウェイトベルトをつけないで潜るのが苦手だったけれど、教えてもらって少しはできるようになったし、色々な生物を間近で観察する事ができた。ロープワークも苦手だったけれど、いくつかできるものが増えた。ワッチでは、マスト灯や舷灯を理解し、他船がどちらに進んでいるのか報告できるようになった。

しかし、この中には終わらなければ辛いとしか思わなかったこともある。そういう意味では、言い方は悪いかもかもしれないが乗船が終わって良かったと思う。最後に、この乗船で学んだ事をまとめると、積極的に行動しないと後悔することと、辛いことでも終わってみれば良い思い出になると言うことです。

食事中に前の人からスプラッシュを見舞われると言う事を除けば、乗船を経験して良かった。学んだ事を忘れず、今後活かしていきたい。実習を支えて下さった先生方、船員さん方、そして一緒に実習をしてきたみんなに感謝しています。ありがとうございました。

## ブリティッシュヒルズ語学研修

11月14日から3泊4日で福島県にあるブリティッシュヒルズに国際系A組が行きました。本校として初めての行事でしたが、成果が上がったものと自負しています。海外での語学研修の実施が難しくなったの代替え行事でしたが、全体で参加できたことは大きな一歩だったと思います。スピーチの授業もあり、優秀者(鎌滝・中嶋・藤田・須藤・黒澤・佐藤)には賞状が授与されました。感想文を掲載します。



飯塚 将生

今回ブリティッシュヒルズに行ってみて、日常的に英語に接することのすごさを知った。「2、3日ではそんなに変わらないだろう」と当初は思っていたのだが、それでもできるだけ有意義にしようとした結果、終わってみるとリスニング力が主に上がったり、ほかにも学んだことは多かったと思う。

また、イギリスの文化に予想以上に触れることができたと感じる。食事は毎食イギリスらしいものだったし、建物も細部まで気が使われていてリアリティがあった。

先生方も個性的で授業内容にも工夫がしてあって、楽しみながらしっかり学べる良い環境だと思った。ただ、自由時間に遊ぶばかりではなく、外国人のスタッフの方と積極的に交流すれば良かったと思った。

須藤 駿一

小さい頃、イギリスには行ったことがあるものの、当時英語などはみじんも分からず、ただ母にくっついて歩くだけでした。高校生になって多少言葉が聞き取れるようになり、話せるようになり、異国間での言葉が通じることに楽しさを覚えました。その他にもブリティッシュヒルズでの体験授業を通し、イギリスの文化に触れることができたと思います。

しかし、どうしても授業中など友達と日本語で話してしまうことも多く、All Englishとまではいきませんでした。この機会を生かすも殺すもその班、集団、クラスの意識で変わってしまうものだと感じました。近いうちに東京オリンピックという場があり、多くの外国人を目にすることだと思います。ちょっとした英語力を持っていれば、道案内を始めとする人助けや交流を行なうことができます。何度か道案内を経験したことがありますが、それがきっかけで自分自身の事を話したりして盛り上がった事がありました。そういったことの積み重ねで英語力は上達すると考えています。

## 潜水部遠征報告

第25回全日本スポーツダイビング室内選手権（千葉県国際総合水泳場）へ行っていました。部員全員が十分なプール練習に取り組むことができないまま、大会に臨みました。特に2年生海洋系の部員達は、乗船実習終了後1週間での大会参加で大変でしたが、部員全員が今のベストを尽くして頑張りました。

高校生女子の部では、菊田幸希さんが100mフリッパーで優勝！、長濱さんが50mフリッパーで3位！また、女子総合の部50mフリッパー決勝へは4名（水橋さん・川口さん・下村さん・長濱さん）が、100mフリッパー決勝では、菊田さんが勝ち進みました。

（菊田さんの感想です。）乗船などで泳ぐ機会が少ないなか、ベストタイムを出すことができて良かったです。また、何人も決勝に進んだりして、良い雰囲気を作れたのではないかと思います。次の大会に向けてこれからもみんな頑張ります。





## 骨を折らせて区間賞

[2A 担任 池田先生より]

9月からの違和感は結局のところ中足骨の疲労骨折ということが判明した。だましまし練習を続け、結局は町レクを棒に振ってしまった。痛恨の極みである。

11月には駅伝があった。競技に対する飽くなき探求の結果、中足骨が折れていても2kmまでなら走れるテーピング技術を獲得していた私は出場に踏み切った。前半は踵から接地する走法で耐え凌ぎ、後半2kmを切ったところから本来の私の走法であるフォアフット接地（最近随分メディアで論じられているが、私は既に8年前から実践していた）に切り替え区間賞を勝ち取った。痛みはあった。しかし町レクに代わる何らかの成果に飢えていた。

ようやく年を越せそうな心地になっているが、やはり来年の町レクはしっかりと成果を残したい。その為に年を越す前から次の手を打っている。読経（お経を読む）である。先日、親族の法事がありお経を読んだのだが随分息が苦しかった。これは心肺機能の向上に益するところがあるのではないかと早速練習に取り入れた次第である。お経を読む長距離走に熱心な教員は世界初であろう。何事も探求が肝要である。

[2B 担任 磯貝先生よりは乗船中であつたため休載とします]

## 郷土芸能部東京都高文連中央大会

11月25日に目黒区のパーシモンホールで大会が行われ、参加しました。10名での参加は初めてですが、結果は「銀賞」受賞となりました。山本玲真君が審査員賞を受賞したほか、岩隈さんが閉会式の挨拶をしました。

## 第二次海洋系乗船実習

天候の影響により予定が変更されました。先に那覇に入港したり、屋久島に寄港できず鹿児島に入港したりしました。感想等は次回掲載します。

## 学習発表会について

国際部よりお知らせ

本校では学習発表会と題して、生徒が日ごろの学習の成果を発表する機会を1月17日（木）に設けております。

内容は①生徒会発表②3学年海洋系生徒研究発表③2学年国際系語学研修発表④2学年海洋系航海学習発表⑤留学生発表です。1・2年生に向けて体育館で発表し、時刻は13時05分から14:30までを予定しております。保護者の皆様も参加することが可能です。なお、保護者の皆様が学校に入ることができる時刻は12:30からとさせていただきます。

この件に関して何か不明点等ある場合は学校の国際部までご連絡ください。

## 3年次選択科目について

9月よりアンケートを提出していただいて選択の希望を出していただいておりましたが、B組の「音楽Ⅱ」と「マリンスポーツ系」の希望者が多く、調整が必要になりました。音楽Ⅱに関しては、大学入試等で数学が必要な生徒には「数ⅠA演習」の履修を勧めました。「マリンスポーツ系」志望の諸君には進路に応じて変更を勧めましたが、14名以上の場合は成績にて変更していただくこととなります。

### 実質あと1年！

3年生が卒業式を迎えるだけとなりました。学校・寄宿舎でも最高学年として見本を見せなければなりません。進路の準備も万全でしょうか？ 大学の一般入試以外は来年の今頃は進路が決定しています。公務員対策は2年生の秋からスタートだそうです。だんだん勉強している雰囲気が見えてきましたが、もっと本腰を入れて取り組みましょう。

志望校が決定している人、まだはっきりしない人が半々といった印象です。しっかり考えてみてください。

### 漢字検定合格者（休業後集會にて表彰がありました）

2級 市之瀬瑞季

準2級 岡結菜

### 高大連携出張講義 第2学年進路講演会実施

1月15日（火）の1・2時間目で、東京海洋大学内田圭一先生を招き進路講演会を実施しました。対象生徒は2B及び2A希望者で、総人数48名での実施と成りました。

内田先生は東京水産大学（現東京海洋大学）でカッター一部に所属し、漁業に関する様々な活動や研究を行い、海洋大学実習船3等航海士を務め、現在は准教授として漁業調査やバイオテレメトリー、マイクロプラスチックと言った研究に尽力されている先生です。

高校の話から始まり、何故水産大学を受験したのか？ 大学ではどんな活動をしていたのか？ 何故その活動が出来たのか？ 現在はどんな活動をしているのか？ 等様々な話をして頂きました。個人的には「どんな事に対しても興味を持ち調査してしまう先生」と言う印象を持ちました。航海中の船に飛び込んできたトビウオまで調査対象にしたと言うのだから驚きです。

感想文やアンケートを見ると、興味がある・進路に関わってくる生徒は「定置網内のマグロとブリの行動調査やアナゴの筒漁業に関する調査研究」の話に興味を持っている様でした。またそうでない生徒も、内田先生が語った「人生何が幸いするか解らないのだから、取れる免許は何でも取る、様々な事に積極的に参加する。」と言った内容の話に共感している様でした。

進路活動とキャリア教育の一環として行っている進路講演会ですが、教員だけでは伝わりづらい「現場の第一線で活躍している人の話」は生徒に対して良い刺激になっていると思います。今回の進路講演会が、自身の今後を真剣に考える切っ掛けや一助になってくれる事を期待します。

【磯貝先生】



## 海洋系 2 次航海

11 月 30 日から海洋系の 2 次航海が行われました。悪天候が懸念され、寄港地を急きょ変更することになりました。屋久島の港は荒天時には適さないこともあり、沖縄に直行し、その後鹿児島に寄港することになりました。協力して頑張っていたようです。柴田君の感想です。

### 「乗船実習を終えて」

柴田 広大

私は、乗船をすることが不安でした。帰省や帰舎で船に乗る時に、船酔いをしてしまうことがあったので、18 日間も船に乗ることができるのかと考えていました。

実際に航海が始まり、初めて入ったワッチでは、見張りはほとんどできず、班員に任せてしまいました。班員がレーダーの使い方を船員の方に教えてもらっている時も、下を見たままで、動けませんでした。那覇までの行き航海では、ずっと船酔いをしていましたが、帰りの鹿児島では、船の揺れに慣れることができたのか、船酔いをしないで、チャートやレーダーなどの確認を、積極的にすることができました。不安から始まって、何もできなかった行きの航海から、ワッチが楽しいと考えることができるようになりました。そう考えることができるまでには、様々な人に迷惑をかけました。班員の人には、位置入れやログブックなどで負担をかけてしまいました。他の班の人には、食当の手助けなどができず、他の人と協力があまりできませんでした。

いろいろな人に助けられた乗船実習でしたが、最後の航海では、行きで迷惑をかけてしまった分、ワッチや食当なども積極的に動くことができました。

18 日間の短い航海でしたが、協力することの大変さや大切さ、船酔いのつらさなど、いろいろなことを知ることができました。いろいろなことで助けてくれた班員や船員の方々に感謝の言葉を伝えたいです。今回の乗船実習で、将来航海士になりたいという気持ちさがさらに強くなりました。船酔いをするので、辛い道のりかもしれませんが、今回の乗船で学んだことを忘れずに、今後の学校生活をし、航海士になれるように努力したいと思います。

## インターンシップ

進路に向けた活動が見られるようになりました。冬季休業中に池村君と馬籠君が上野トランステック株式会社でインターンシップをさせて頂きました。内容は石油やガソリンの積み込み作業や出入港の見学、操舵やワッチの体験でした。池村君の感想を掲載します。

私は今回、川崎から乗船し清水で下船するタンカーに乗船しました。当初、千葉で乗船する予定でしたが天候が悪く急遽変更になりました。川崎から 19 時頃乗船し、作業が終わり出港したのが夜中の 24 時頃でした。そこからワッチに入り 2 時頃寝て 6 時に起きるかなりハードな時程でしたが船員さんが優しく対応してくれました。年齢の近い船員さんに自分からいろいろ質問することができ、タンカー業界の良い所や悪い所などを教えていただきました。実際にインターンシップをやらないと分からないことも知ることができたのでとても良い経験になりました。(池村 圭史)

## インフルエンザ

インフルエンザが流行しています。今年に入ってから最初は 1 人ふたりの欠席でしたが、1 月 14 日より徐々に人数が多くなり、21 日には 13 名がインフルエンザで欠席している状況になりました。22 日には 1 年生も一気に欠席者が増えました。磯貝先生も罹患してしまいました。

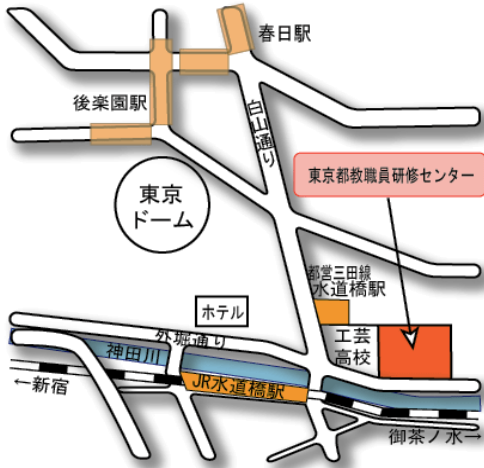
1 月 30 日からの登校の際には、体調不良や家族に罹患者がいらっしゃる場合は、登校を控えていただきますようお願いいたします。

## 個別面談・保護者会について

今回の在京保護者会は入試日程の関係で平日昼間の開催となり申し訳ありません。また、1日目と2日目の会場が変わりますので、お間違えの無いようお願いいたします。

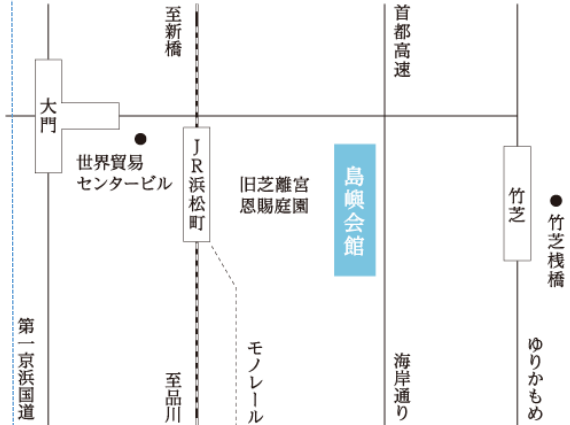
在京保護者会 1月28日(月)

東京都教職員研修センター



1月29日(火)

島しょ会館



13時より全体会です。

大島での保護者会は全体会を1月30日19:30から図書室です。

## 鎌滝航君留学記 冬季休業中に3週間カナダに留学した感想を掲載します。

私は今回の冬休みに期間中と1週間、カナダ連邦第三の都市バンクーバーに短期語学留学に行ってきました。一般英語を学びながら、カナダ人の優しさに感動する日々を送りました。カナダ人は、異なる文化を尊重し合い、人の心の痛みが分かるフレンドリーな民族という印象を受けました。

学校の同じコースに所属している人は20~60歳といろいろな人がいました。韓国人が多く、10人以上とすぐに友達になることができました。授業では地球温暖化といった世界的な問題について、母国の対策法を話し合ったり、伝統的な料理を紹介するプレゼンテーションの授業がありました。私は、ざるそば(Back wheat noodle)を紹介し振る舞いました。調理法も簡単で、年越しというタイミングでもあり、年越しそばを紹介する良い機会だと思いました。他の日本人留学生はたこ焼や、味噌汁、ソーメンなどを振舞っていました。無形文化遺産にもなっている日本食はやはり大好評で、日本人の私達も懐かしい味に感動していました。

今回の留学では、ほんの少し英語力が上がり、韓国人や中国人、ブラジル人に友達ことができました。水族館やスキーと一緒に出かけられたり、とても良い経験になりました。カナダで学んだ人に対する優しさや、英語力を今後も続けて行こうと思います。いろいろな方に応援していただきました。ありがとうございました。

(写真はバンクーバーの街並み、時計は世界初の蒸気時計)



## 意思と意味が勝利をもたらす

## [2A 担任 池田先生より]

ナチスの映画を撮ってそのプロパガンダに大きく寄与したとして批判されることの多いレニ＝リーフェンシュタールの作品に『意志の勝利』というものがある。ナチスはこれにより勢力を増しヨーロッパを席卷したが、最終的には我々の知るように敗北した。

私はすべての行動に（それこそ石のような）意思に加え意味が伴うように心掛けている。私が歩くのは、私の最愛の人に会いに行くためだし、私が眠るのは私の最愛の人の夢を見るためである。最愛の人に会ったら幸せだし、夢で逢えたらそれもまた幸せである。毎日 10 キロ前後走る中で数千歩足を運ぶわけだが、その一步一步全てに意思と意味が付帯している。というわけで私は毎日、昨日より幸せな生活を送っている。意思と意味が勝利をもたらしてくれるのだ。

いよいよ最終学年となり進路実現に向かっていくわけだが、今一度、何のために学校に通うのかを見つめ直してほしい。君たちが勉強するのは、君たちがなりたい自分になるためのはずだし、日々の行為がそれを実現するための意味を持ち得るのである。漫然と過ごすのではなく、意思を持って意味付けをしながら、本気で高校生活に取り組んでもらいたい。

What is coming will come, and we will meet it when it does.

## [2B 担任 磯貝先生より]

誰もが知っている世界的な名作ファンタジー「ハリーポッター」、個人的に一番気に入っている「炎のゴブレット」より、ダンブルドアでもハリーでも無く、心優しき森の番人ハグリッドの台詞です。

ハグリッド風に言うなら「来るもんは来る。来た時に受けて立ちゃいい。」という感じでしょうか？炎のゴブレットのクライマックスで名前を言ってはいけないハゲの復活が知らされ、周りは不安と混乱に！魔法省のファッジとか言う小物に到っては復活すら認めない始末。そんな中、発せられたセリフです。ビビっている暇が有るなら、不安に怯えている暇が有るなら、準備万端整えて迎え撃ってやろう！と、ハグリッドが考えていたかは定かではありませんが、少なくとも私にはそう読み取れました。

12 期生の皆さん、3 年生になるのはもう少し先ですが、とうとう受験の年になりました。後 6 ヶ月程でAO入試が始まり、後 10 ヶ月程で推薦入試が始まり、後 1 年程で一般入試が始まります。私から見ると、進路活動に本腰を入れている人はほんの一握りに過ぎません。本当に間に合わなくなってしまうですよ？やるべき事は皆それぞれ解っているはずです。

不安に怯いて無駄に時間を浪費するモブキャラに成りたいですか？重要な事から目を背けるファッジの様な小物に成りたいですか？それとも、覚悟を決めて脅威に立ち向かおうとするハグリッドの様な人物に成りたいですか？せっかくなので、最後にダンブルドアの台詞も紹介しておきましょう。「困難な時が待っている。君は正しい事と易き事を選択を迫られるだろう。だが忘れないでほしい、君は一人では無いのだ」。さて、12 期生の皆はどんな選択をしてくれるでしょう？



## 第5回定期考査時間割

		3月5日(火)			3月6日(水)		3月7日(木)		3月8日(金)		
		1 限	2 限	3 限	1 限	2 限	1 限	2 限	1 限	2 限	3 限
		8:50	10:00	11:10	8:50	10:00	8:50	10:00	8:50	10:00	11:10
		9:40	10:50	12:00	9:40	10:50	9:40	10:50	9:40	10:50	12:00
2 年	国際	世界史A 世界史B	家庭 基礎	数学B	現代文	総合英語	物理 基礎	保健	数学 II	化学 基礎	
	海洋	世界史A	家庭 基礎	数学B	現代文	総合英語	物理 基礎	保健	数学 II	化学 基礎	海洋 環境

試験の無い時間には図書室等で自習となります。

## インフルエンザ

1月に入ってインフルエンザが流行して、B組を中心に感染が拡大していきました。当初は同じ部活動の中でうつっていったように感じました。学校でも具合が悪くなったりしたでしょうが、断然寄宿舎にいるときに発症し、ハウスマスターに医療センターに連れて行っていただくことが多かったです。

今回は、雨が降らない日が続き、極度の乾燥状態であったこともインフルエンザを流行させた一因であったと思います。しかしながら大島での発症率の高さは海洋国際高校が一番であったため、対策を講じる必要性が指摘されました。加湿器の設置が良いとの事でしたが、予算的に直ちに導入することは難しく、とりあえず濡れぞうきんを教室内に干すようにしました。

来シーズンは入試の時期と重なります。事前に学年で希望者に対して予防接種をしたいと思っています。

## 日本文化授業

A組の選択授業の1つに日本文化があります。直接日本文化とは言えないですが、「忠臣蔵」を紹介しました。歌舞伎や時代劇、講談などに登場するものですが、高校生には浸透していないようで扱いました。12月には毎年どこかのテレビで放送されるものですが、家庭で見なければ高校生は見な



いと思います。日本人の『心』につながる話で、日本人が知らなくなってしまうのは残念です。

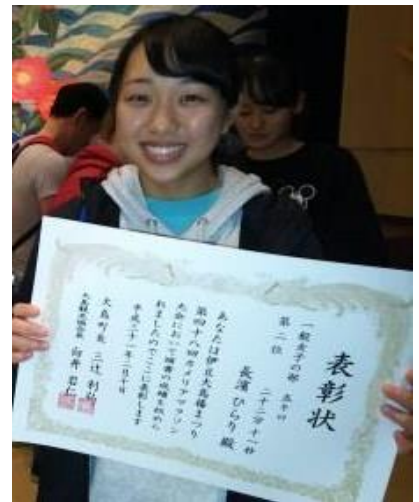
赤穂義士が吉良邸に打ちいって、幕府の裁定で切腹するとき、その息子達も連座の罪で遠島ということになりました。幼いものは15歳になったらということでしたが、15歳以上の4名だけが伊豆大島に流されました。そのうちの一人間瀬定八が大島にいる間に病没し、元町に3人が建てた墓が残っています。下村家の墓地内に見学に行きました。

## 1 級小型船舶操縦士試験

B組全員対象に1級小型船舶操縦士の筆記試験を3月12日に1回目を行います。2回目が14日です。3年生で受験する機会がありますが、ずっと勉強せず12月頃に受験するのは入試と重なって大変です。ぜひ2年のうちに合格してください。今まで全員が2年生の時に合格した例はありません。互いに切磋琢磨してぜひ成し遂げて欲しいものです。

## マラソン大会

2月10日(日)大島町椿祭りのカメラアマゾン大会がありました。雨は降らずに助かったものの、非常に寒く出場者も大変でした。校内マラソン大会として毎年参加しています。スタートは元町町役場前、男子は岡田手前を折り返す10km、女子は老人ホーム前を折り返す5kmです。以前は校内マラソンとして、サンセットパームラインを別日に走っていましたが、応援も無く、つまらないという意見が多かったものです。カメラアマゾンに参加するようになり、応援が沿道に多くなり、Tシャツがもらえたり、町の人からは「おかげで盛大になってる」と言われています。他の学校も参加すればいいのと思うのですが……。多くの保護者の方や卒業生も来てくださり、ありがとうございました。



全体の入賞は女子29歳以下の部で長濱ひらりさんが2位となりました。小学生の部・中学生の部があるので、高校生の部も欲しいものです。閉会式で男女上位10名づつが呼ばれましたが、2年生が多くしっかり取り組んでくれた証となりました。

前頭	小結	関脇	大関	横綱	番付表	前頭	小結	関脇	大関	横綱
馬場美穂	川口サラ	下村和美	宮本奈々花	長濱ひらり	カメラマラソン大会	場 颯太	瀧口信一郎	山田宙飛	青砥優太	中田航輝

### 第3回進路希望調査を行います

この度、2年生最後の進路希望調査を行わせて頂きます。記入内容に大きな差異はありませんが、今までの調査より多少記入量が増え、試験日程の記入欄等が加えられています。

希望進路の受験日程については、当然ながら12期生が受験する日程はまだ発表になっておりませんので、30年度入試の日程を参考にして頂ければと思います。また、合わせて志望校が日程的に受験可能なのか、併願が可能なのか等具体的な受験計画についても御家庭で確認して頂きたいと思います。

今回提出して頂く進路希望調査を基に、3年生の進路指導を開始いたしますので、内容などに不備が無いように御注意下さい。お忙しい中とは存じますが、御理解と御協力の程宜しくお願い致します。

### 郷土芸能部 高校生太鼓祭り出場

2月17日、八王子市東京工学院大学で東京都高文連主催の太鼓祭りに初出場しました。

直前に副部長の岡さんが入院することになり、内容も少し変更しましたが、難局を乗り越えて無事演奏してきました。

部長の山本君がインタビューに答えたり、他校のインタビューをしたり



と生徒が造るステージという感じが良かったです。今回は参加できませんでしたが、各校の有志が参加しての190名による合同演奏が素晴らしかったです。

### カメラアマソンを終えて

[2A担任 池田先生より]

38分13秒で年代別4位、総合10位という結果でした。思うような練習が積み重なったにも関わらず、それでもまあそこそこのタイムが出そうだと、8kmを過ぎたあたりで思いました。ために、伝家の宝刀“稲妻スパート”を出そうか出すまいか逡巡してしまい、年代別3位を2秒差で逃してしまいました。

一方陸上部の愛弟子中田君は、私と走った試走の際に私が一番苦しそうにしていた箇所仕掛け、私を置き去りにし、なかなかの好タイムで走り切りました。厳しく勝負に徹し競技者として天晴れです。日頃お世話になっている人の一番苦しい時に一番嫌なことをしたという意味では批判の向きもあるかもしれませんが、競技とは、勝負とはそういうものです。私も負けて悔いなしです。いや、悔いはあるけれども晴れ晴れとしてい

ます。いや、晴れ晴れともしてないけれども、競技とは、勝負とは、現実とはそういうものです。

結果として中田君には一分以上離されて完敗しましたが、あの一瞬、踏ん張っていたらレースはまた違った様相を呈したでしょう。勝敗を分けるのはいつもほんの微小な点においてです。しかし結果ははっきりと明暗が分かります。だから我々は普段から細心に細心を重ね準備に勤しむのです。今回は少し準備が足りていませんでした。そのために一番苦しいところで自信が揺らいでしまいました。やはり準備は大切です。

さて翻って君たちです。授業や普段の生活を見る中で、どうも自分に自信を持っている人が少ないように感じます。私はいつも自信満々です。自信満々だけで行動や結果が伴わないとダサいのでそれに見合った努力をいつもしています。自己研鑽に余念がありません。いよいよ高校生活もあと僅かです。自信を持ちましょう。そしてそれに見合うだけの努力をしましょう。目の前を走っている走者は躊躇なく抜きましょう。

## **反省や誠意は伝わらなければ意味が無い**                      **[2B 担任 磯貝先生より]**

気になるニュースが耳に入ってきました。内容は大した事もない、SNSで失言し炎上した人が謝罪するも、態度が悪く愚痴を垂れ流し再炎上した、と言うものです。普段ならば気にも留めないニュース。何で気になったのだろう？直ぐに思い当りました。「ああ、生徒も同じような事してるなあ」と。

生徒がルール・マナー違反をすれば当然指導を行う訳ですが、そんな時生徒の一部は自身にとってマイナスにしかならない言動を取ってしまいます。「でも・・・」「だって・・・」は常套句、中には「何で着払いなんだ!？」と噛み付く子も……。少しでも反省しているならば、まずはその気持ちを解って貰う事が重要です。「でも・だって」を呑みこんで、言葉と行動で反省を示しましょう。何か主張が有ったとしても、「反省していない」と判断されない様に細心の注意を払う必要が有ります。

更に、校則やマナーについても皆さんに今一度考えて貰いたいと思います。例えば面接試験にだらしない服装で行きますか？中にパーカーを着て行きますか？不必要に携帯をいじくりまわしますか？挨拶や指示を無視しますか？担当教官が来ているのにお喋りを続けますか？そんな事しないですよ。と言う事は、皆だって「校則やマナーを守って生活するのが一番問題ない」と解っているのでは？解っているのに、出来ない・やらない。でも、皆が「面倒くさいなあ」と思う事ほど、社会に出たら当たり前に出なければならぬ事なんですよ。

面接試験に限らず、君達の言動・行動は多くの場面で誰かしらが見ています。見られているからには評価され、その評価は大なり小なり人生に影響を及ぼします。今、君達の周りに居るのは、主に君達に好意的な人（保護者や友人、教員）です。しかし、これからはそう言う人ばかりとは行かないでしょう。君達を悪し様に見る人もきっと居ます。最上級生となり進路実現に向けて邁進する年だからこそ、自身の生活態度をしっかりと見つめなおしてほしいと思います。



# 第二学年通信

2019.3.18

No.9(最終) 東京都立大島海洋国際高等学校

祝 全員進級!

## 第5回定期考査番付表

科目	区分	横 綱	大 関	関 脇
現代文	学年全体	前田弦己	中條	岡 松川
世界史B	国際系	辻乙碧 中島健太 原島翔大	須藤	瀧口
世界史A	国際系	永田遥大	岡 黒澤	曾田 田中
世界史A	海洋系	岡田瑛莉 林叶太 前田弦己	堺	小池
日本史B	国際系	中田航輝 橋本沙羅	藤田	宮野
日本史A	国際系	佐々木賢哲	酒井 瀧口	辻(乙)
数学Ⅱ	学年全体	辻乙碧	中島	前田
数学B	国際系	辻乙碧	岡	瀧口
数学B	海洋系	小澤涼雅	前田	安田
物理基礎	国際系	宮野晴輝	辻(乙)	藤田
物理基礎	海洋系	前田弦己	林(叶)	山本
化学基礎	国際系	岡結菜	瀧口	辻(乙)
化学基礎	海洋系	長濱ひらり	林(叶) 福島	小澤 堺
保健	学年全体	前田弦己	柴田	中田 長濱
家庭基礎	学年全体	江坂和歌	前田	中田
総合英語	学年全体	林叶太	宮野	長濱
海洋環境	海洋系	堺颯太	水橋	菊田 小池
平均点	学年全体	前田弦己	辻(乙)	宮野

評定平均	前田 弦己	岡 結菜	辻 乙碧
------	-------	------	------

## 卒業式

3月3日11期生の卒業式が行われました。佐々木賢哲君が送辞を述べ、あと1年なんだと改めて思いました。今年は式歌斉唱がなく、最後に校歌を斉唱しましたので、何か寂しかったです。来年はぜひ通常通り歌って終わりたいと思います。皆勤者も2名と少なかったように思います。今候補になっている人はぜひ頑張ってください。卒業生の人数も63名と少なかったですが、来年はぜひ80名で卒業式を行ないたい。2年に全員進級したのも初めてでしたが、定員80名の学年で80名が卒業するのも初めての事となります。これから一人も欠けることなく、過ごして行って欲しいと思います。特別指導などで転退学する者が出ないように、互いに気を引き締めて行って欲しいと思います。



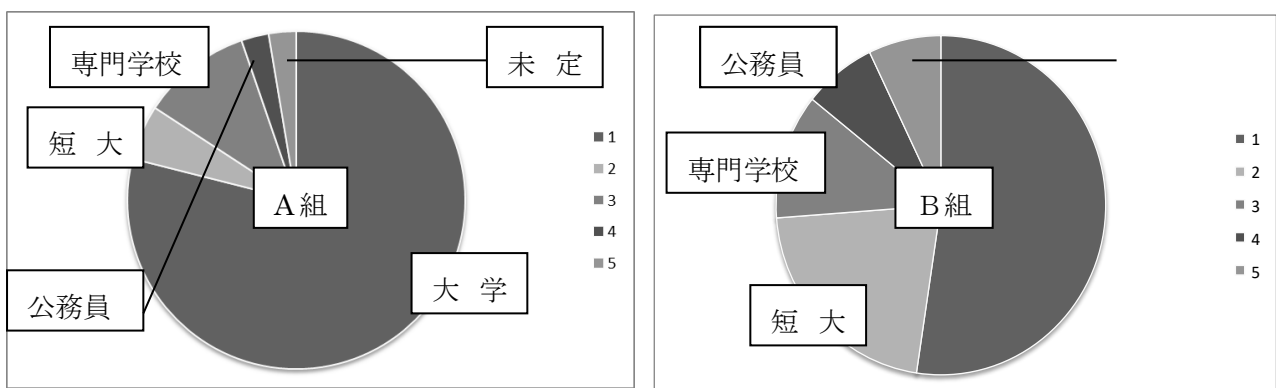
## 1月に行われた実力診断テストの成績番付

平成31年1月 実力診断テスト場所				
	総合	国語	数学	英語
横綱	B 長濱	B 前田	B 小澤	A 黒澤
大関	B 林(叶)	B 市之瀬	B 安田	A 中田
関脇	B 前田	B 岡田	B 長濱	B 林(叶)
小结	B 小澤	B 林(叶)	B 池上	B 山田
		B 湯舟		
飛躍者 ゾーンが上昇した者		A 清水村 B 菊田	A 井上 B 池上 B 小澤 B 安田	A 黒澤 A 酒井 B 安田

## 進路希望調査

先日の進路希望調査の結果をグラフ化したものです。一年生のうちから進路の話をしてきたつもりですが、残念ながら現時点で未定も4名います。この春休みに考えてください。水産海洋系の大学に関してですが、学校HPトップ>卒業後の進路>進路情報>海洋系大学一覧を載せてありますので参考にしてください。地方の国立大学にも推薦の枠がありますので、研究したい学問分野があれば、目標にするのも良いと思います。合わせて52名65%と大学進学希望が多いのは心強いです。短大のうち10名が海技短大志望です。しっかり勉強してください。安易に進路希望を変更せず、しっかりと目標に向かって邁進してください。

春休みを有意義に進路実現に向けて頑張ってください。



## 卒業生講演会

3月15日、10期生10名を迎えて卒業生講演会を行ないました。大学・専門学校に進学した人、就職した人の話を聞いて参考になったことと思います。再来年は君たちの番です。胸を張って後輩に説明するのを期待しています。

**カメラアマゾンでのクラス対抗では2年B組が優勝!**

## 1 級小型船舶操縦士試験

3月12日に第1回試験を実施し、83%の合格率となりました。第2回目で95%となり、3年次に持ち越しとなりました。100%の合格を目指しましたが残念でした。しかしながら、合格率としては非常に高いものです。

## 皆勤賞・精勤賞候補

2年末までで皆勤・精勤の人です。皆勤は出席すべき日程において、欠席・遅刻・早退・欠課全てない人です。精勤は3年間で欠席が3日までです。休んだり、特別指導にならないように日々の生活を送ってください。

### 皆勤賞候補者

A組 高橋 瑞樹 瀧口 信一郎 田島 雅人 原島 翔大 藤田 開  
堀 徹人

B組 又坂 翔太 水橋 桃子 宮下 葵 湯舟 平

### 精勤賞候補者

A組 井上 徳人 沖山 一哉 酒井 海月 佐藤 多美 杉浦 大地  
須藤 駿一 田中 亮太 辻 隆翔 中嶋 夏一 中島 健太  
中條 祐介 中田 航輝 永田 遥大 馬場 昂輝 浜崎 恭輔  
藤井 翼 溝渕 光之介 宮川 茉恵 宮野 晴輝

B組 青砥 優太 石津 遼雅 稲垣 英弥 岩隈 愛莉 小澤 涼雅  
小野寺 凜 菊田 幸希 小池 康太 児玉 蓮 堺 颯太  
柴田 広大 杉田 洋人 鈴木 春喬 長濱 ひらり 中山 颯  
林 玄冬 福島 溪斗 前田 弦己 馬籠 大斗 松川 まりも  
本澤 菜摘

## 本気

## [2A 担任 池田先生より]

マラソン(3000mと5000mも)日本記録保持者の大迫傑が所属するオレゴンプロジェクトの育成方針が示すように、陸上競技において最良の練習は実力伯仲の練習相手と一緒に練習を行うことである。部員数の極めて少ない本校陸上競技部においては私がその練習相手役を務めるほかないと相成るわけで、老体(時代が時代なら「初老」の域に入っている)に鞭打ちながら日々部員の練習に付き合っている。精神的にも肉体的にも限界まで追い込まれることが少なくないわけであるが、精神面では持ち前のガッツで何とか乗り切る毎日である。肉体的にはしかし、無意識的に反応が出てしまうことがあり、下腿の痙攣や嘔吐は日常茶飯事となっている。

翻って君たちである。「やっています」「勉強しています」とは君たちの口からよく聞く言葉であるが、私の耳にはどうにもやっていると聞こえないし、結果を鑑みても勉強しているようには思えないことがしばしばある。君たちに今問いたい、本当にやっているのか、本当に勉強しているのか、それは「つもり」ではないのか、と。

私が「本気で」勉強した時は、右手は常に腱鞘炎だったし、ペンダコはアイガー北壁のように屹立していたし、就寝時は 0.3 秒で寝落ちたし、身体的な危険信号が大島に生息するキョンの数（住民の数を上回ったらしい）ほど出ていた。ただ傲慢で尊大で、そして臆病なガッツが私の体を動かしていたに過ぎない。それが「本気」だと思っている。

傲慢で尊大で臆病ではあるが、丈夫でもあったガッツを持つ私であるからそんな「本気」でもなんとか今日までやってこられたように思う。その「本気」を君たちには要求しない。辛い時には大いに休みたまえ。苦しい時には大いに甘えたまえ。ただし、もう一步、自分を追い込んでみて欲しい。漢字では力が入り過ぎてしまうので、利き腕でない手で「ほんき」と書いたくらいの本気でいいから出して見て欲しい。あと一年弱の健闘を期待し武運長久を祈る。

## 皇国の興廃この一戦にあり！各員一層奮起努力せよ！！

### [2B 担任 磯貝先生より]

あつと言う間に 2 年間で過ぎ去りました。最高学年であり進路実現の学年でもあり、高校生活最後の 1 年間になります。正確に言えば 1 月の中旬には自宅学習期間に入るので、学校に来る日数はたったの 10 ヶ月程です。2 年間ですらあつと言う間に過ぎたのに、10 ヶ月なんてダラダラしていたら一瞬ですよ？AO入試が始まる時期を考えれば、たったの 3 ヶ月しかありません。

皆さんはそろそろ本気になってくれているのでしょうか？微妙ですよ？何人かは頑張っている様子が見られるのですが、それ以外の人は……。例えば、2 月の始めに海技短大希望者を集めて「今後どう動いていくか」「何をどうすれば良いのか」等話し、過去問などを添付した資料を一通りファイル付きで配ったのですが、小論文や志望理由書を書いて持って来たのは半数にも満たない状況です。「ここからは書いてきた人に力を注ぎますので、持ってこない人は知りません」と最後通牒を行ったにも関わらずこの体たらく。

海技短大に限らず、それぞれに第一志望としている進路が有るはずですが、しかし、その進路に行きたいと思っているだけでは、進路実現は出来ません。当たり前ですよ？以前そんな言葉を紹介した事があるのですが覚えていますか？「叶えたい夢が有って、その夢の叶え方も知っているけど、それだけでは駄目なんだ」と言う様な言葉です。夢を実現させるために「行動」をしなければ、どんなに素晴らしい夢でも実現は不可能なのです。

人間ですので「遊びたい」「サボりたい」「ダラダラしたい」「勉強しないで良い理由を探そう」等の誘惑が、「進路を実現したい」と言う気持ちとは裏腹に存在してしまう事は事実だと思います。しかし、そう言った誘惑を押し殺して頑張った人にしか進路実現が訪れない、という事もまた事実なのです。取り返しがつかなくなる前に気付いて、そして動き出して下さい。私は三笠に Z 旗を掲げたい心持です。



